

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

記

■実施日 令和4年2月1日(火) ご依頼分より

■新規実施項目

項目 コード	検査項目	検査 方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料	備考
7286-02	Asp f 1 (アスペ ルギルス由来)	FEIA	クラス0 0.35未満 (U _A /mL)	血液 3.0	X	室温	2~5	110	144 (免疫)	判定基準 裏面参照

詳細については裏面をご覧ください。

● Asp f 1 (アスペルギルス由来)

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA) の診断補助に有用な検査です。

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA) は、重症喘息の中に潜在している例も多く、再発を繰り返すと線維化から呼吸不全に至ることもあり、早期の診断と治療が大切な疾患です。

成人気管支喘息患者のうち 10% 前後にアスペルギルス感作があるとされています。アスペルギルス感作喘息の 10%～20% (成人気管支喘息の 1%～2%) が ABPA とされており、早期に疑い、積極的に ABPA スクリーニングのための CT 検査等を進めていく必要があります。

本項目は、アスペルギルスから抽出されるアレルゲンコンポーネントの 1 つの特異的 IgE 検査で、ABPA の発症原因となるアスペルギルス・フミガーツスの主要アレルゲンを検出するため、ABPA の診断補助に有用です。

▼疾患との関連

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA)

▼関連する主な検査項目

特異的 IgE アスペルギルス

● 特異的 IgE (シングルアレルゲン) FEIA 法 (判定基準)

クラス	特異的 IgE 抗体価 (UA/mL)	判定
0	0.35 未満	陰性
1	0.35～0.70 未満	疑陽性
2	0.70～3.50 未満	陽性
3	3.50～17.5 未満	
4	17.5～50.0 未満	
5	50.0～100 未満	
6	100 以上	